

親子で〈食〉の楽しみを感じよう!



1月19日、那須公民館事業「おやこ食育クッキング」講座が開かれ、8組の親子が参加しました。

講話では、町食生活改善推進員会から、食べることの大切さや食材の味、色、匂いなどに興味を持つこと、食材を選ぶ力や食材の命を感じる力を育てることなど、食育の重要性について話を聞きました。

調理実習では、野菜たっぷりのドライカレーやレタスとベーコンのスープなどを、4班に分かれ協力しながら作りました。

お母さんと妹と一緒に参加した伊藤朱莉さん（小学3年）は「野菜を切ったり、フライパンでドライカレーを炒めるのが楽しかった。今度は家で、ハンバーグを家族と一緒に作りたい」と話し、講座をとおして料理への興味が深めたようでした。

税金は何に使われているの?

1月17日、町税務課職員による租税教室が那須高原小学校で行われ、6年生22人が税金の種類や、税金が何に使われているかを学びました。

職員は、何に税金がかかっているかを話し、映像を使い税金がなくなった社会はどうなるか、なぜ社会には税金が必要なのかを伝えました。

小嶋悠斗さんは、「税金を身近に感じていなかったが、『税金がなくなった社会』のDVDを見て、税金がないとゴミの収集や道路や橋の整備ができなくなるなど、社会が大変になることを知りました」と振り返りました。



学校、コンビニ、信号機などの写真パネルを見て、税金が使われているか、使われていないかを考えました

あたたかいお気持ち



昭和40年伊王野中学校卒業古希祝同級会から寄付をいただきました
(12/20 町長室)

ありがとうございます



一般社団法人日本道路建設業協会関東支部から、災害時の広域防災拠点である道の駅那須高原友愛の森と道の駅東山道伊王野の両駅に、発動発電機を寄贈いただきました。地域と道路利用者の方の、安全・安心の手助けとして活用していきます。
(1/28 特別会議室)



文化財防火デー消防訓練。歴史的建造物を火災、震災、その他の災害から守るため、那須消防署が、関係者、地元消防団と協力して消防訓練を行いました。
(1/25 国指定重要文化財三森家住宅)

町にある仕事を知ってもらうため、学生向けのインターンシップ冊子を発行しました。インターンシップ受入企業の一覧や参加者の声などを取り上げています。町ホームページでも掲載していますので、ぜひご覧ください。
(QRコードからも見ることができます)

